

第9回（2020年度第1回）支部幹部会議事録

JCI 四国支部

1. 日 時 2020年11月30日（月）15時00分～16時40分
2. 場 所 香川県生コンクリート工業組合（Web会議）
3. 出席者 甲斐芳郎，橋本親典，上田隆雄，氏家勲，武田融昌，林和彦，藤井禎
古田満広，横井克則，堀井克章，松島学，河合慶有，新居宏美（事務局）
(計13名)

4. 配付資料

資料1 第8回支部幹部会議事録（HPアップ済）

資料2 2020年度活動状況および今後の予定

資料3 2020年度収支決算（中間報告）

資料4 2020年度支部執行部

資料5 本部代議員支部推薦候補者一覧

参考資料1 材料分離が生じたコンクリート中の鉄筋腐食性状の評価委員会第1回議事録

参考資料2 コンクリートの品質向上を目指した CUS 利用普及のための技術研究委員会
の成果報告会実施状況 HP アップ画面，開催案内

5. 審議事項

（1）第8回（2019年度第2回）支部幹部会議事録の確認（資料1）

第8回支部幹部会議事録が確認された。

（2）2020年度活動状況および今後の予定について（資料2）

これまでの活動状況および今後の活動予定について以下のとおり確認された。

- ・ 令和3年1月12日（火）14時30分から支部執行部候補者推薦委員会，15時から支部幹部会を Web 会議で開催する。
- ・ 令和3年1月25日（月）15時から支部執行委員会を Web 会議で開催する。
- ・ 研究委員会活動状況について，「四国の生コン技術力活性化委員会【第5期】」は1回開催し研究テーマを検討したこと，「材料分離が生じたコンクリート中の鉄筋腐食性状の評価委員会」はオンラインにより1回開催したことが担当者より報告された。また，「四国におけるコンクリート教育に関する研究委員会」はコロナ禍によりモデル校（多度津高校）の活動を休止したこと，コンクリート甲子園が中止になったこと，および12月12日に第1回委員会をオンラインにより開催予定であることが事務局より報告された。
- ・ 四国におけるコンクリート教育に関する研究委員会報告として，愛媛県立東予高等学校の「養生温度による強度の変化について」，および「第13回コンクリート甲子園」の2題が令和2年度総会中止により報告できなかったこと，および報告書（PPT）を事務局

が保管していることが確認された。HP へ掲載し支部活動を広くお知らせしてはとの意見が出され、作成者である山内先生と尾寄先生の承認後に掲載することが確認された。

- ・ 「コンクリートの品質向上を目指した CUS 利用普及のための技術研究委員会」の成果報告会について、オンデマンド型オンライン形式で 9 月 4 日～5 日に開催したこと、参加者数は 61 名であったこと等が橋本委員長より報告された。
- ・ 「四国における新設コンクリート構造物の品質確保の実践に関する研究委員会」の成果報告会を令和 3 年 3 月に Web 方式で開催する予定であることが林委員長より報告された。
- ・ 氏家幹事より「生コンセミナー i n 愛媛」について、テーマを骨材の地産地消とし碎石組合と共同で開催する方針であること、開催時期は 2 月～3 月であることが報告された。
- ・ 「四国における新設コンクリート構造物の品質確保の実践に関する研究委員会」と「生コンセミナー i n 愛媛」の開催時期が近いので、案内文書を同封し 1 月下旬から 2 月初旬に会員宛に発送することが確認された。
- ・ 2020 年度現場見学会を中止することが承認された。

(3) 2020 年度収支決算中間報告について (資料 3)

10 月末現在の収支および今後の予算について以下のとおり確認された。

- ・ コロナ禍で活動が縮小されているため、現時点での残金が 100 万円余りと例年より多い。
- ・ 令和 2 年度は幹部会、執行委員会等を Web 会議とするため経費が掛からない。したがって、黒字がさらに拡大すると考えられる。
- ・ Web 会議用の ZOOM を香川県生コンクリート工業組合（香川工組）が管理している。Web 会議により幹部会、執行委員会等への参加者の交通費の支出がなくなるので、ZOOM 使用料を予算計上してはとの意見が出され、香川工組が支払った年間使用料 38,500 円（消費税込み）と ZOOM 管理の手間を考慮し、1 回当たり消費税込みで 11,000 円を香川工組へ支払うことが承認された。なお、古田幹事（香川工組）より年間 4 回までは有料とし、5 回目以降は無料にしたいとの提案が出され承認された。

(4) 2021 年度四国支部執行部について (資料 4)

令和 3 年が任期である正副支部長の後任として支部長に橋本現副支部長、副支部長に上田現幹事を推薦することが確認された。また、同じく令和 3 年が任期となる幹事 3 名の 2 年延長が本人より承諾された。以上の人事について令和 3 年 1 月 12 日に開催する支部執行部候補者推薦委員会に案として報告することが確認された。

(5) 本部理事会、支部長会議の報告について (資料なし)

松島本部理事より理事会について以下のとおり報告された。

- ・ 2024 年の年次大会は四国が担当である。(2022 年から 2 年延長された。)

- ・ 2021 年と 2022 年の年次大会（中部支部および関東支部）はオンライン形式で実施する方針である。

また、甲斐支部長より支部長会議について、「コロナ禍の影響により各支部黒字である。」、「交付金が検討されている。」等について報告がなされた。また、支部長より令和 2 年度の予算執行については特別措置として余剰金の繰り越しを認めてはどうかとの提案があり、満場一致で承認した。

（6）その他

- ・ 本部代議員推薦候補者について（資料 5）
本部代議員推薦候補者について事務局より報告がなされた。
- ・ 令和 3 年度支部総会の特別講演の準備担当が橋本副支部長であることが確認された。

以上

（記録者：古田 満広）